

厚生労働科研究費補助金（障害者政策総合研究事業）

「筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群」（ME/CFS）の実態調査および客観的診断法の確立に関する研究  
分担研究報告書

## 筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群の実態調査への体制整備

研究分担者： 矢部一郎 北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野神経内科学

研究協力者： 矢口裕章 北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野神経内科学

### 研究要旨

北海道における筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群（ME/CFS）の臨床像把握とME/CFSバイオマーカー開発を目的とした検体収集体制の整備を行った。また、ME/CFSの病態を反映するバイオマーカー開発を目的とした検体収集体制の整備を行った。現在、責任研究機関である国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センターにより全国調査が実施中である。検体収集体制の整備は進捗中にある。

#### A. 研究目的

北海道における筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群（ME/CFS）の臨床像把握とME/CFSバイオマーカー開発を目的とした検体収集体制の整備を行う。

#### B. 研究方法

北海道大学病院におけるME/CFS患者診療実態を後方視的に調査する。患者検体収集を進める。（倫理面への配慮）

検体収集については、北海道大学病院自主臨床研究として承認済みである。

#### C. 研究結果

2020年1月から 2022年12月の間に北海道大学病院に受診したME/CFS患者は存在しなかった。従って検体収集はなされていない。

#### D. 考察

ME/CFSはCOVID19後遺症としても発症する可能性があることが報告されているので、今後患者数が増加する可能性がある。診療と検体収集に今後も務めたい。

#### E. 結論

現時点でME/CFS患者診療実績はない。今後、診療と検体収集を進捗させる予定である。

#### F. 健康危険情報

なし

#### G. 研究発表

1. 論文発表  
該当無し

2. 学会発表  
該当無し

#### H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む。)

1. 特許取得  
該当無し

2. 実用新案登録  
該当無し

3. その他  
該当無し